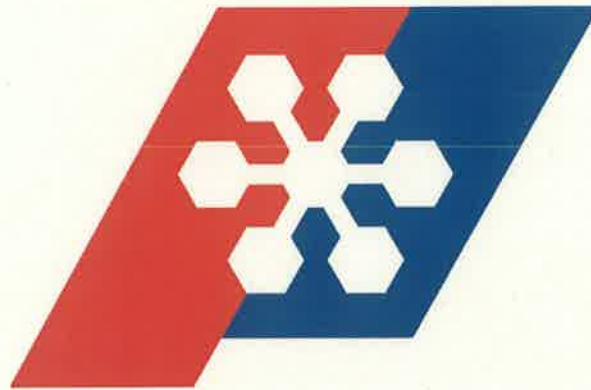


平成28年度

# 決算報告書

(第7期事業年度)



自 平成28年 4月 1日  
至 平成29年 3月31日

地方独立行政法人北海道立総合研究機構

# 平成28年度 決算報告書

地方独立行政法人北海道立総合研究機構

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	13,140	13,140	0	
施設設備等整備費補助金	263	243	▲ 20	(注1)
自己収入	350	318	▲ 32	
依頼試験手数料等	177	129	▲ 48	(注2)
財産売払収入	125	136	11	(注3)
知的財産関連収入	16	21	5	(注4)
雑収入	32	32	0	
受託研究等収入及び寄附金収入等	1,092	1,172	80	
受託研究等収入等	1,092	1,172	80	(注5)
補助金収入	120	66	▲ 54	(注6)
前中期目標期間繰越積立金取崩	250	225	▲ 25	(注7)
計	15,215	15,163	▲ 52	
支出				
研究経費	1,014	929	▲ 85	(注8)
一般管理費	2,826	2,817	▲ 9	(注9)
人件費	9,649	9,397	▲ 252	(注10)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	1,092	1,164	72	
受託研究等経費等	1,092	1,164	72	(注11)
施設設備等整備費	513	437	▲ 76	(注12)
補助金事業費	120	65	▲ 55	(注13)
計	15,215	14,808	▲ 407	
収入-支出	—	355	355	

(注1) 入札結果に基づく契約確定額の減少などにより、予算額に比して20百万円減少しました。

(注2) 依頼者等の減少などにより、予算額に比して48百万円減少しました。

(注3) 農産物や畜産物等の売払収入の増加により、予算額に比して11百万円増加しました。

(注4) 特許権等の実施料の増加などにより、予算額に比して5百万円増加しました。

(注5) 受託研究及び寄附金の獲得に努めたことに加え、前年度からの繰越があったことなどにより、予算額に比して80百万円増加しました。

(注6) 年度途中で採択を見込んでいた補助金の減少などにより、予算額に比して54百万円減少しました。

(注7) 繰越積立金の取崩しを中止したため、予算額に比して25百万円減少しました。

- (注8) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分が異なるため、損益計算書と決算報告書の研究経費の額が相違しています。また、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して85百万円減少しました。
- (注9) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分が異なるため、損益計算書と決算報告書の一般管理費の額が相違しています。また、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して9百万円減少しました。
- (注10) 職員人件費等の減少により、予算額に比して252百万円減少しました。
- (注11) 注5に示した理由などにより、予算額に比して72百万円増加しました。
- (注12) 注1に示した理由などにより、予算額に比して76百万円減少しました。
- (注13) 注6に示した理由などにより、予算額に比して55百万円減少しました。